

SWV384/Jesaja 9,6-7 (イザヤ書 9,6-7)

- ・本曲集中数少ない、喜びと明るさを備えた曲です。

**Ein Kind ist uns geboren,
ein Sohn ist uns gegeben.**

**ひとりの子がわれらのために生まれる。
ひとりの男の子がわれらに与えられる。**

- ・言葉はリエゾン禁止。最も喜びを表現できる部分ですので、明るく歌います。3拍子は動的な要素を持つので、個人的にはやや速めのテンポでリズムに（BCJのように）扱いたいです。
- ・最初の女声3部のgeborenの最後は、続く男声3部の出だしに重ならないように音を切るのが、このような複合唱的なグループ交唱時の基本です。

Welches Herrschaft ist auf seiner Schulter, 主権は彼の肩にあり、

- ・前と比較するとやや静的な部分です。大きく4つのまとまりがあります。歌い方はWelches Herrschaftで一旦区切ります。ist aufは母音を伸ばし過ぎずリエゾン禁止です。

**und er heißt Wunderbar, Rat, Kraft, Held, その名は不思議、助言者、全能、英雄、
ewig Vater, Friedefürst, 永遠の父、平和の君と呼ばれる。**

- ・速いund er heißt Wunderbarに付けられた長短短の音型はバッハの音楽でも喜びの象徴として知られています。全曲をほぼテンポ一定で歌う場合、曲全体のテンポはこの部分をどれくらいのテンポにするかで決まります。速いund erは個人的にはリエゾンなしが良いと思います（が既成の録音は皆リエゾンしています）。
- ・und er heißtを同音で長く伸ばすパートは、言葉の間を大きめに（4分休符相当）空けます。
- ・練習番号eの下4声のFriedefürstは、次の小節のテナー2の出だしに重ならないよう切ります。
**auf daß seine Herrschaft groß werde 彼の主権は大いなるものとなり、
und des Friedens kein Ende その平和には終わりが無い。**
- ・先行するテナー1が聴こえるように、他パートは音量を加減します。
**auf dem Stuhle David ダビデの王座と
und seinem Königreiche, 王国に着き、**
- ・再び静的な部分です。アルトの歌い方はDavidまでで一旦区切ります。
**daß ers zurichte und stärke これを治め、強める、
mit Gericht und Gerechtigkeit 裁きと正義によって、**
- ・静的な部分が続きます。歌い方はstärke, Gerichtの後ろで一旦区切ります。
von nun an bis in Ewigkeit, 今より永遠に。
- ・再び動的な部分となります。語感を活かしてリズムに、母音を伸ばし過ぎないこと。特にbisの語尾の-sは目立ちがちなので、bisの後ろにカンマがあるつもりで次の単語inとは区切ります。
**solches wird tun 主の万軍の熱意がこれを成し遂げる。
der Eifer des Herren Zebaoth.**
- ・ここは静動で分類できませんが、主なる神の大きさや偉大さを表現したいところです。der Eiferの練習記号1のテナー1とソプラノ2の歌い出し、および練習記号mのテナー2とソプラノ2の歌い出しが聴こえるように音量バランスを工夫します。